

暫定版

令和6年度 秋田県グリーンボンド インパクトレポート

令和7年10月



The background features a stylized illustration of three blue wind turbines with three blades each, positioned on a light blue wavy line representing the sea. The sky is a pale blue with a large, light green curved shape on the right side. The overall style is clean and modern.

気候変動対策に関する目標・取組

気候変動対策に関する目標・取組

気候変動を巡る動向

- 気候変動の影響により、全国で災害が頻発・激甚化しています。本県でも令和5年7月大雨により、河川の氾濫と内水氾濫が同時に発生するなど、気候変動による影響を大きく受けています。

気候変動による被害事例

豪雨・河川氾濫

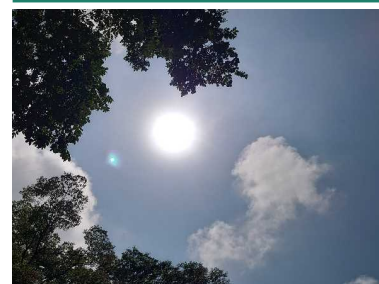


令和5年7月 秋田県内全域

- 秋田市の太平川等16河川が氾濫
- 県内各地で浸水被害

※秋田市市街地(広面)水没の様子

猛暑



令和5年8月 秋田県内全域

- 全26観測地点で月平均気温が過去最高を記録
- 猛暑の影響で一等米の割合が減少

目標・取組

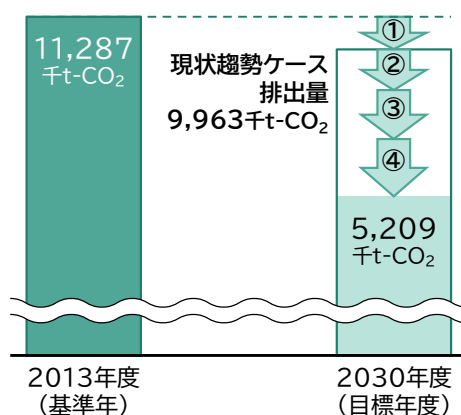
- 気候変動に起因する災害などへ備えるため、本県では「環境基本計画」「地球温暖化対策推進計画」を策定し、地球温暖化対策の一層の充実や加速を図っています。

2030(令和12)年度における温室効果ガス排出量の削減目標(秋田県)

2030年度 温室効果ガス排出量の削減目標
2013年度比 **▲54%**

目指す姿「県民総参加で脱炭素の
実現を目指す地域社会の形成」

目指すべき将来目標 2050年度
カーボンニュートラル
(温室効果ガス排出実質ゼロ)



- ① 現状傾向ケースの推計
▲1,324千t-CO₂(基準年比▲12%)
- ② 各分野の対策
▲1,268千t-CO₂(" ▲11%)
- ③ 電力の脱炭素化
▲1,586千t-CO₂(" ▲14%)
- ④ 森林吸収
▲1,900千t-CO₂(" ▲17%)

削減量 + 吸収量合計

① + ② + ③ + ④
▲6,078千t-CO₂

54%削減

本県の気候変動適応に係る施策体系

1	農林水産業への影響に関する対策の推進	(1) 農業に係る対策の推進
		(2) 林業に係る対策の推進
		(3) 水産業に係る対策の推進
2	自然環境への影響に関する対策の推進	(1) 水環境・水資源に係る対策の推進
		(2) 自然生態系に係る対策の推進
3	自然災害対策の推進	(1) 水害対策の推進
		(2) 土砂災害対策の推進
4	県民生活や健康被害に関する対策の推進	(1) 暑熱・熱中症対策の推進
		(2) 感染症対策の推進
		(3) インフラ等への対策の推進

The background features a stylized illustration of three blue wind turbines on the right side, set against a backdrop of light blue and green curved bands. At the bottom, there are blue wavy lines representing water. The overall aesthetic is clean and modern, with a focus on green energy.

秋田県グリーンボンドの概要

令和6年度 秋田県グリーンbond発行概要

- 令和6年度に秋田県として2度目となるグリーンbondを発行いたしました。
- 県内外の投資家からの発行額対比で約1.3倍もの需要が寄せられ、発行に至りました。

項目	内容
債券名称	令和6年度第3回公募公債(グリーンbond)
年限	5年(満期一括償還)
発行額(予定)	70億円
各公債の金額	1,000万円
利率	0.580%
需要倍率／投資表明件数	約1.3倍／62件
条件決定日	2024年(令和6年)9月6日(金)
発行日	2024年(令和6年)9月25日(水)
主幹事会社	野村証券株式会社(事務)、SMBC日興証券株式会社、みずほ証券株式会社
適合性評価	第三者機関である株式会社日本格付研究所より、国際資本市場協会(ICMA)等による各種原則・ガイドラインへの適合性について、最上位である「Green1(F)／Blue1(F)」の評価を取得しています。詳細については、本県のホームページに公開しています。

令和6年度 秋田県グリーンボンド投資表明投資家

- 令和6年度発行の秋田県グリーンボンドにおいて、県内の投資家を中心に多くの皆様に本県の取り組みや秋田県グリーンボンドの発行意義に共感いただき、62件の投資家(うち県内投資家49件)から投資表明をいただきました。

投資表明投資家一覧

- 株式会社アートシステム
- 株式会社アイシーエス
- 株式会社 秋田銀行
- 一般社団法人 秋田県歯科医師会
- 秋田県市町村職員共済組合
- 秋田県信用組合
- 公益社団法人 秋田県農業公社
- 秋田コア ビジネスカレッジ/秋田リハビリテーション学院
- あきた湖東農業協同組合
- 株式会社 秋田サン縫製
- 秋田振興建設株式会社
- 秋田信用金庫
- 秋田電機建設株式会社
- 株式会社秋田物流センター
- 東信用組合
- 伊藤建設工業株式会社
- 羽後信用金庫
- 羽後町
- 江戸川区
- 株式会社 大曲産業機械
- 奥山ボーリング 株式会社
- 株式会社 小野建設
- 潟上市
- 鹿角市
- 上小阿仁村
- 北秋田市
- 株式会社 共和技研
- 株式会社 金萬
- 興栄建設株式会社
- 小坂町
- 五城目町
- こまち農業協同組合
- 株式会社 品川合成製作所
- 株式会社 シビル設計
- 独立行政法人 住宅金融支援機構
- 国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構
- 進藤建設 株式会社
- 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター
- 株式会社 菅与組
- ソニー損害保険株式会社
- 玉川電気工業 株式会社
- 千代田興業株式会社
- 日本コープ共済生活協同組合連合会
- 日本再共済生活協同組合連合会
- 日本地震再保険株式会社
- 一般財団法人 日本森林林業振興会 秋田支部
- 日本電機興業株式会社
- 株式会社長谷駒組
- 八峰町
- 株式会社 ピー・アンド・エス
- 株式会社東日本銀行
- 藤里町
- 株式会社 北都銀行
- 株式会社北洋銀行
- 株式会社みずほ銀行
- 一般財団法人 山下太郎顕彰育英会
- 山二建設資材株式会社
- 湯沢市
- 由利本荘市
- 横手市水道事業
- 医療法人 楽山会
- 社会福祉法人六郷仙南福祉会



秋田県グリーン/ブルーファイナンス・ フレームワークに基づくレポーティング

令和6年度 資金の充当結果と環境改善効果等に係るレポーティング

- 令和6年度発行の秋田県グリーンボンドで調達した資金については以下の3つの事業区分に該当する6つのプロジェクトに充当いたしました。
- 海洋再生エネルギー発電設備の導入拡大に向けた能代港ふ頭用地造成事業には5億円の資金を充当しています。

事業区分	主なプロジェクト	充当金額(千円)	効果／実施事業内容
再生可能エネルギー	■ 能代港ふ頭用地造成事業(海洋再生可能エネルギー発電設備の導入拡大)	500,000	■ 整備面積 ■ 整備延長
生物資源及び土地利用に係る環境持続型管理	■ 林道事業(持続可能な森林経営に向けて、林道、林道専用道の整備)	313,600	■ 林道整備箇所数 ■ 整備延長
気候変動への適応	■ 河川改修事業 ■ 県単河川改良 ■ 県単河川等環境維持修繕事業(河道の掘削等) ■ 林道の整備	5,412,100	■ 実施した事業箇所数
	■ 通常砂防事業	573,200	■ 実施した事業箇所数
	■ 地すべり対策事業	134,600	■ 実施した事業箇所数
	■ 急傾斜地崩壊対策事業	66,500	■ 実施した事業箇所数

令和6年度 秋田県グリーンボンドの主な資金使途について①

プロジェクト分類	再生可能エネルギー
事業内容	■ 能代港ふ頭用地造成事業 (海洋再生可能エネルギー 発電設備の導入拡大)
環境面での便益	■ 風力発電の拠点形成に伴う 再エネ導入拡大

能代港ふ頭用地造成事業

事業地域



大森ふ頭 西側護岸



大森ふ頭 南側護岸

- 洋上風力発電の基地港として、能代港のふ頭用地の整備を行うことにより、洋上風力発電のさらなる導入拡大を促進します。

充当結果・取組実績等

整備面積	770㎡
整備延長	389m
主な実施箇所	能代港 大森ふ頭

令和6年度 秋田県グリーンボンドの主な資金使途について②

プロジェクト分類	生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理
事業内容	林道事業(持続可能な森林経営に向けて、林道、林業専用道の整備)
環境面での便益	森林資源の持続的な利用に向けた再造林の推進

林道事業

事業地域

田子ヶ沢線(整備前)
田子ヶ沢線(整備後)
滝ノ下線

- 森林施業の集約化や路網整備を通じ、低コストで継続的な施業を実現するため、林道及び林業専用道の整備を推進しています。

林道の機能と区分

森林基幹道

- 森林整備を行う地域において路網の骨格となる林道です。山のふもとの公道等につながり、人々の交流や木材の運搬等の役割を持ちます。

森林管理道／林業専用道

- 森林基幹道を補完する役割をもつ林道で、林業を営む上で森林施業等が必要な山林に繋がる林道です。

森林施業道

- 山林内の骨格となる林道から整備したい森林までを作業道と一体となって直接結ぶ役割を持ちます。

充当結果・取組実績等

林道整備路線数	15路線
整備延長	4,467m
主な実施箇所	田子ヶ沢線(北秋田市綴子)、滝ノ下線(五城目町浅見内) 等

令和6年度 秋田県グリーンボンドの主な資金使途について③

プロジェクト分類	気候変動への適応		河川改修事業、県単河川改良事業		充当結果・取組実績等				
	事業内容	河川改修事業 県単河川改良事業	通常砂防事業	 下内川(北秋田地域振興局)	 馬踏川(秋田地域振興局)	<table><tr><td>実施した事業箇所数</td><td>101箇所</td></tr><tr><td>主な実施場所</td><td>大館市沼館 等</td></tr></table>	実施した事業箇所数	101箇所	主な実施場所
実施した事業箇所数				101箇所					
主な実施場所	大館市沼館 等								
環境面での便益	洪水被害当の軽減	土石流等、土砂災害を防止	通常砂防事業		充当結果・取組実績等				
			 牛沢(山本地域振興局)	 滝ノ沢2ほか3溪流(由利地域振興局)	<table><tr><td>実施した事業箇所数</td><td>28箇所</td></tr><tr><td>主な実施場所</td><td>三種町森岳牛沢 等</td></tr></table>	実施した事業箇所数	28箇所	主な実施場所	三種町森岳牛沢 等
実施した事業箇所数	28箇所								
主な実施場所	三種町森岳牛沢 等								
■ 記録的な大雨が発生した場合でも県民の生命や財産を守ることができるよう、抜本的な治水対策を推進しています。 ■ 土石流など土砂災害を防止するため、砂防えん堤や護岸等の整備を推進しています。									

令和6年度 秋田県グリーンボンドの主な資金使途について④

プロジェクト分類	気候変動への適応	
事業内容	■ 地すべり対策事業	■ 急傾斜地崩壊対策事業
環境面での便益	■ 地すべり災害を防止	■ 崖崩れによる災害を防止

地すべり対策事業	
 小湊(北秋田域振興局)  神成(北秋田地域振興局) ■ 地すべり災害を防止するため、地すべり防止施設の整備を推進しています。	
充当結果・取組実績等	
実施した事業箇所数	3箇所
主な実施場所	北秋田市小湊 等

急傾斜地崩壊対策事業	
 榎ノ木沢1号(山本地域振興局)  愛宕(平鹿地域振興局) ■ がけ崩れによる被害を防止するため、急傾斜地崩壊対策を推進しています。	
充当結果・取組実績等	
実施した事業箇所数	2箇所
主な実施場所	八峰町峰浜 等

秋田県 総務部 財政課

〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号

TEL 018-860-1101

Email zaisei@pref.akita.lg.jp